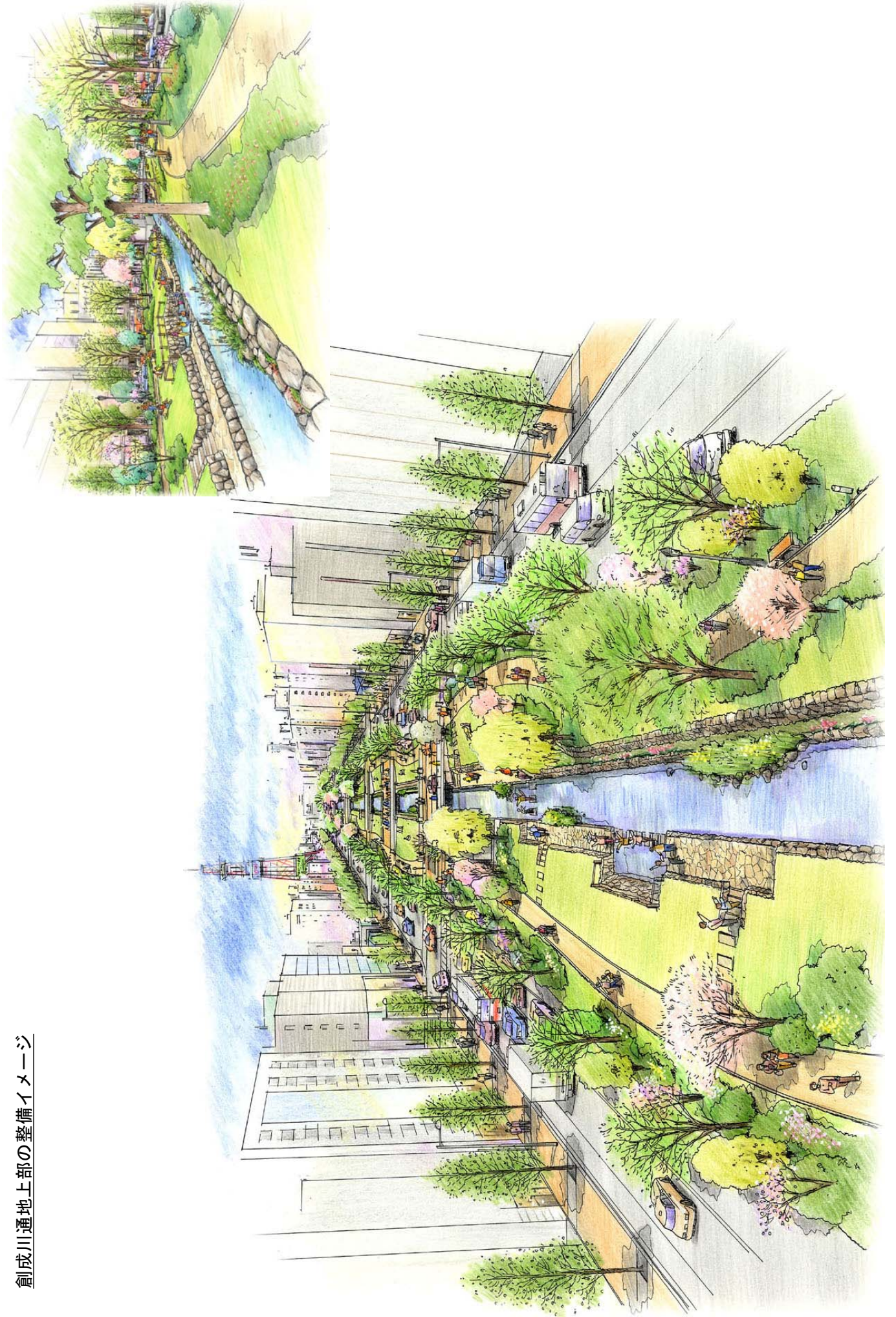


創成川通地上部の整備イメージ



エ 整備、活用、管理に係る今後の取り組み

(ア) 結節点の整備内容の検討

大通との交差点及び狸小路～二条市場との交差点の具体的な活用、管理と整備のあり方を、周辺の事業者や商店街、市民とともに検討し、都心のまちづくり上の重要な結節点（まちづくり展開の起点）となり得る場づくりを進めます。

(イ) 管理、活用母体づくり

親水空間の魅力をさらに高め、また、その魅力を活かした活動展開を図るため、公共空間の活用・管理と沿道建築物の誘導を通して創成川通のストリート文化づくりを継続的に進めるための管理、活用に関するガイドラインをつくとともに、これを運用するための組織（管理・活用の母体）を、沿道関係者、行政、まちづくり組織などを中心に確立します。

(ウ) 沿道の魅力づけを誘発

上記(ア)や(イ)をきっかけとしながら、魅力的な店舗の導入、建替え時における緑地空間の確保など、新しい創成川の空間と呼応する沿道での魅力づけを誘発するためのルールづくりにつなげていきます。